



NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会

担当理事からのあいさつとお知らせ

今号の主な内容

1. 担当理事からの挨拶とお知らせ
2. 研究会等の報告
3. 研修会等のご案内
4. 事務局からのお知らせ

NPO法人の会員の皆様へ

NPO法人西東京臨床糖尿病研究会理事
情報収集・提供担当 高村内科クリニック 高村宏

ボランティア活動による教育学習等を通じて、糖尿病に対する知識の普及と糖尿病診療におけるネットワーク作りを推進し、糖尿病患者等の支援に寄与するため幅広い活動を継続することがNPO法人西東京臨床糖尿病研究会の目的です。

ここでいう糖尿病患者とは西東京に暮らすすべての糖尿病患者を指します。一部の者ではなくすべての糖尿病患者を指します。すぐには無理でも将来的にはすべての糖尿病患者に寄与する活動を目指しています。

これはだれもが同じような診療が受けられる社会を目指すという意味です。現在は格差があります。地域により、医療施設により、また医療者間でも格差があります。A地域、A病院では良かったが、B地域、B病院ではそうでなかった。A医師、A看護師、A管理栄養士は良かったが、B医師、B看護師、B管理栄養士はそうでなかったということは患者の声として現実にあります。

患者にとっては近隣の気に入った施設のどこで診療を受けても、均質な診療が受けられる社会が望ましいと考えます。

その格差を是正するには、以下の2点が重要と考えます。

1. 情報の共有する
2. 医療者間で交流する

当NPO法人が行う、療養指導士の養成、人材の派遣、講演会の企画、間接事業の中でのワークショップや資料、教材の共有はこの目的に沿ったものです。

ですから会員の皆様には、出来るだけ参加して欲しいと考えています。そして意見を言って欲しいのです。隣に座った人と話をして欲しいのです。

この様々な事業の中で得たものがあれば、勤務する施設に持ち帰って利用してください。そして患者、同僚から意見を聞いて、次回フィードバックしてください。

今後はITを利用した情報の共有、人との交流が盛んになると予想されます。皆様もパソコンを手に入れて、メールができ、ホームページが見られるようにしてください。

多分当法人が西東京地域の糖尿病診療の中心的役割を担っていくものと予想されます。西東京地域に在住するすべての糖尿病患者の支援に寄与するためには、今後NPO法人に所属しない施設、医療者との情報共有、人的交流をどのような形で進めるかが大きな課題になります。これも皆様が地域で活動できる環境が整えば解決できそうです。

問題が山積しているようにも見えますが、多くの人が知恵を出し合えばその糸口は見つかるものと確信しています。

繰り返しになりますが、まずは皆様には参加できるものには参加する、参加したら恥ずかしがらず発言することをお願いしたいと考えています。

研究会等の報告

第14回 糖尿病連絡会

1月28日に公立昭和病院の講堂において第14回糖尿病連絡会が開催されました。

今回は石橋クリニック院長石橋幸滋先生に、「地域資源の活用」と題して糖尿病診療における病診・診診連携についてと、栄養指導、運動指導において活用できる資源をご紹介頂きました。その後、症例検討が行われ藤枝医院 院長 藤枝賢晴先生、ふじ井内科クリニック 院長 藤井守先生に糖尿病診療で悩んでいる症例、困っている症例をご呈示いただき、活発なディスカッションが行われました。参加された医師、コメディカルより大変参考になりましたとご好評頂きました。



～東京都糖尿病協会主催公開講座～ 第7回 東糖協多摩ブロック糖尿病教室

1月24日に福生市民会館小ホールにおいて、第7回東糖協多摩ブロック糖尿病教室が開催されました。今回は『みんなで糖尿病に対処する』という、テーマにより各方面から先生方の御参加を頂きました。パネルディスカッションでは、馬場眞澄先生（馬場内科クリニック）より開業医の取り組みについて、松村奈々管理栄養士（青梅市在住の管理栄養士）より在宅管理栄養士の取り組み、泉ゆかり看護師（青梅市立総合病院）より病院の取り組み、遠藤洋一先生（福生市市議会議員）より透析患者として政治家としての取り組み、内田正明副会長（青梅市立総合病院 梅の会）患者会の取り組み、と各方面からのそれぞれの立場からどのような方法で糖尿病に対処しているか御発表 されていきました。

特別講演といたしまして、東京医科大学八王子医療センター教授 植木彬夫先生に「患者さんと取り組む糖尿病」を御講演いただきました。たいへん解り易く 会場の患者さん達も 熱心に 聞いてらっしゃいました。



認定試験の報告

平成15年度西東京糖尿病療養指導士認定試験

去る2月15日(日)平成15年度西東京糖尿病療養指導士認定試験が行われ、140人の方が受験されました。



研究会等のご案内

- 第9回 薬診連携部門インスリン研修会（・） -

日 時 平成16年4月24日(土) 19:00～21:30

場 所 武蔵野スイングホール レセプションホール

セッションⅠ「新しいインスリンデバイスの使い方(デモンストレーション)」

セッションⅡ「武蔵野赤十字病院における教育入院の目的と実際」

セッションⅢ「新しいインスリン製剤の使い方ー新しいインスリン製剤の登場ー」

参加費 500円(当日受付で頂戴します。軽食付です。)

申し込み方法 氏名、施設名、TEL、住所を記入の上、下記の番号へFAXにてお申込み下さい。

FAX 042-362-1602 ノボノルディスクファーマ(株)

お問合せ先 TEL 042-369-2888 伊藤クリニック 伊藤眞一

西東京糖尿病療養指導士認定更新の為の単位 1単位

- 第16回多摩糖尿病チーム医療研究会（・） -

日 時 平成16年3月16日(火) 19:00～21:00

場 所 立川市女性総合センター アイム

第一部「糖毒性、SU剤二次無効について」

第二部「療養指導士は何を何処まで話せるのか」

「事例検討ーこんな時、どうすればいいの？」

事前申し込みは不要です。直接会場へお越し下さい。

当日会場にて半年会費として500円を頂きます。

お車でお越しの方は近隣の市営駐車場などをご利用ください。(有料)

簡単ですが、軽食のご用意をさせて頂いております。

連絡先：042-322-7468 NPO法人西東京臨床糖尿病研究会事務局

西東京糖尿病療養指導士認定更新の為の単位 1単位

第35回例会・総会日程変更のお知らせ

先月号でお知らせしました第35回例会・総会の日程が下記の通り変更となりました。

日 時 平成16年5月29日(土)

場 所 小金井公会堂 (JR武蔵小金井駅徒歩5分)

テーマ 「糖尿病領域におけるリスクマネージメント～事故防止のために～」

2002年 12月3日(火)NPO法人西東京臨床糖尿病研究会・理事会評議員会合同会議
出席 理事・評議員・監事の先生方

西田賢司

植木彬夫



西村一弘 和田幹子 深野光司 高村宏 貴田岡正史 武居正郎 菅野一男 調進一郎 辻野元祥
矢田真理子 中野忠澄
堀口ハル子 井上岳 宮川高一 近藤甲斐夫

石田均先生、伊藤真一先生はご欠席でした。

事務局からのお知らせ

□会報第6号で会費の振込先を掲載しましたが、郵便局の口座番号が間違っておりましたので訂正いたします。

下記の口座番号でお振込み下さい。

口座名 NPO法人西東京臨床糖尿病研究会

口座番号 00160-8-295745

□年会費お振込みの際は **会員名** をお願い致します。

会員数	327人
コメディカル会員	214人
医師会員	113人

管理栄養士派遣事業登録者数29人

NPO法人
西東京臨床糖尿病研究会
〒185-0012
東京都分寺市本町3-10-22
オリエントプラザ402
TEL : 042(322)7468
FAX : 042(322)7478

ホームページもご覧ください
<http://www.nishitokyo-dm.net>

